

11 月の園だより

令 和 ８ 年 １ １ 月 ２ 日
目黒区立目黒本町保育園園長

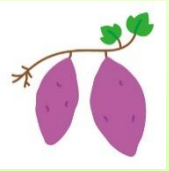
先月日に行われた運動会では、保護者の皆様からたくさんの温かい拍手や声援をいただき、子どもたちは笑顔あふれる楽しい時間を過ごすことができました。子どもたちにとって運動会がすてきな思い出となったのも、保護者の皆様のご理解とご協力があったからこそと、心より感謝しております。

運動会の翌週から、各年齢で運動会の経験を遊びの中に取り入れる姿が見られています。１ 歳児は ２ 歳児からエビカニの帽子を借りて、カニのポーズを見せながら一緒に“エビカニクス”を踊っています。４ 歳児は自由画で運動会の様子を描き、自分が楽しそうにダンスを踊る姿や、にこやかに見守るお母さんの姿を描いていました。５ 歳児は折り紙を本物の縄ほどの長さになるまで根気よくつなぎ合わせ、自作の縄を完成させると、友達を誘い合って嬉しそうに跳んでいます。また園庭では、３ 歳児が「もっと速く走れるようになりたい」と繰り返しかけっこを楽しみ、４ 歳児も鉄棒で新たな挑戦を始め、運動会での経験がその後の遊びへとつながっています。

子どもたちの姿を見ていると、行事は“ゴール”ではなく、その後の成長へとつながる大切な“過程”なのだと改めて感じます。勝敗やできた・できないだけではなく、運動会を通して一人ひとりが感じたことや得たことがあり、それらが遊びや新たな挑戦として表れています。縄づくりから始まった ５ 歳児の遊び一つをとっても、この先どのような活動へと広がっていくのか楽しみです。これからも子どもたちの興味や関心を大切にしながら、その育ちを温かく見守り、応援していきたいと思います。

＜行事予定＞

焼き芋会　　（全園児）
交通安全教室　（３・４・５歳児）
歯科検診　　（全園児）
身体計測・避難訓練



～ ０．１．２歳児の散歩の様子を紹介します ～

ひよこくみ（０歳児）



公園の土や落ち葉の上を歩いて楽しんでいます。「あっ」と水たまりを発見するとそーっと手で触ったり足を入れたりしています。

うさぎ組（２歳児）



ミミズ”いたよ

ミミズって怖いよね

ミミズは怖くないよ

ミミズを見つけた子ども達はミミズが怖いのか怖くないのかしばらく話し合っていました。

りす組（１歳児）





どんぐりをたくさん見つけると袋に次々と入れていきます。「あったー」と見つけては袋に入れどんどん重たくなっていく袋をたくさん保育園に持って帰りました。

～　３・４・５散歩の様子を紹介します　～

ぞうぐみ（４歳児）






こびとずかんを持って散歩に出掛けると公園で絵本を広げてこびと探しが始まりました

「ここに（木の割れ目にこびとが）いるかな」

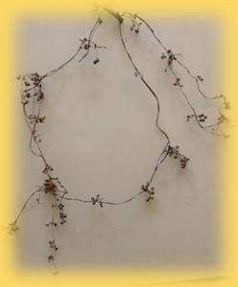
「あの木が怪しいよ」

「見に行ってみよう」

らいおんぐみ（５歳児）







保育園に持って帰って飾りを作る為にどんぐりや実を探しています。「どんぐり帽子もほしいね」

「葉っぱをとって実が飾れるようにしよう」

「どんぐりと松ぼっくりを合わせて飾りを作ろう。ハートも付けたらもっとかわいくなるかも」と考えながらいろいろな飾りを作っています。

こぐまぐみ（３歳児）



広場では「まてー」「いくよー」「私もしっぽつける」としっぽとりを楽しんでいます。



石段を渡りながら出会った人と「ジャンケンポーン」勝っても負けても先に進めるこぐま組ルールで楽しんでいます。



葉っぱをやきとりに見立てて「焼きますよ」「焼けたよどうぞ」とやりとりを楽しんでいます。